

—ひと・社会・未来—

エヌシーイー 株式会社



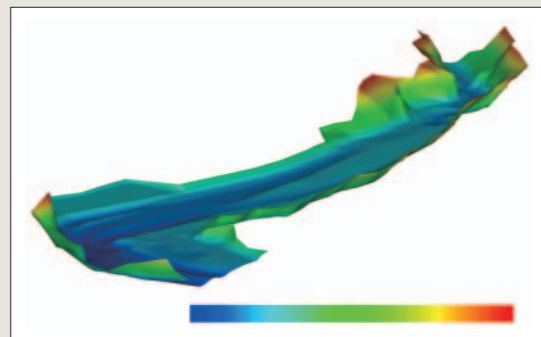
所在地：〒950-0964 新潟市中央区網川原1丁目4番11号
 TEL：025-285-8540 (代)
 FAX：025-285-3531
 URL：http://www.nceinc.co.jp/
 従業員：95名
 設立：1970年
 代表者：代表取締役社長 小島 廣保
 資本金：6,000万円
 事業所：上越、佐渡、長岡、関東、北陸
 技術士：総合技術監理部門 5名
 建設部門 24名
 上下水道部門 1名
 応用理学部門 1名
 農業部門 1名



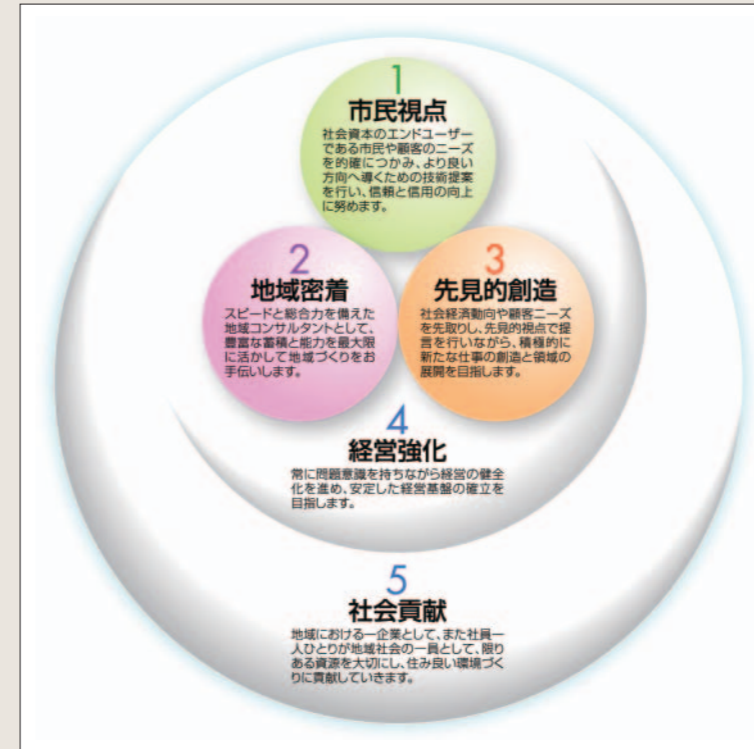
市民ワークショップ



社内技術発表会



2次元浅水流解析の事例



5つの視点



都市内幹線道路の設計CG



獅子ヶ鼻橋の設計



中越大震災からの山古志復興プラン



VRを用いた景観シミュレーション

厳しい今だからこそ後世のために

建設コンサルタントを取り巻く経営環境が厳しさを増しています。しかし、変革が求められる今だからこそ、後世に誇れる社会資本の必要性を訴え、理解と信頼を得る努力をしていかなければならないと考えています。

私たちは、北陸地方における地域に根ざした総合コンサルタントとして、5つの視点——①市民視点、②地域密着、③先見的創造、④経営強化、⑤社会貢献を掲げ、地域社会に貢献する使命感を持ちながら、クライアントの多様なニーズに応えるとともに、社員一丸となって研鑽を続けています。

総合力を活かして

総合コンサルタントとして、9つの分野の相互連携のもと、高度で幅広い技術サービスの提供を目指しています。

【当社の主な分野(9つの分野)】

- ①都市・地域、②環境、③情報、④交通、⑤道

- 路、⑥トンネル、⑦構造物・橋梁、⑧河川・砂防・海岸、⑨上下水道

地域社会の一員として

全国一律型から地域特性やニーズに即応した社会資本整備が求められる中で、私たちは地域に暮らす技術者として、風土や環境に根ざして培った技術を提供することで地域ニーズにあった提案を行っています。また、公共事業の執行に対し住民の理解や利害調整がこれまで以上に重要となっている中、発注者の意図と住民意向を的確に把握し、地域の身近なパートナーとしてネットワークを活かした迅速できめ細やかなサービスを目指しています。

【例】

- ・ 地域の実態を熟知した交通渋滞・事故対策提案
- ・ 沿道住民の本意を踏まえたPI手法の提案
- ・ 地域に適した施工法や資材調達を踏まえた設計
- ・ 防災点検調査、橋梁点検調査、環境調査など
- ・ 設計業務における関係機関や地元協議の支援

中越大震災からの復興支援

平成16年10月に発生した中越大震災では、一日も早い復旧と生活再建に向け、社内プロジェクトチームを立ち上げ、地元各社との協力の下で、寝食を忘れ現地調査及び計画・設計に専念しました。

また、震災で壊滅的被害を受け全村民が長期避難を余儀なくされた旧山古志村において、地域の「創造的復興」を目指した「山古志復興プラン」策定のお手伝いをしました。

現在も、新潟県の中山間地域を中心に、被災者の皆さんとの対話を通じて希望と意欲を引き出しながら、集落の持続と身の丈に合った活性化に向けた支援活動を行っています。

やる気のある人が力を伸ばせる社風

「やる気のある社員の力をさらに伸ばす環境づくり」がモットーです。

自由で風通しの良い社風の中で、常に、年代や技術分野を超えた社員どうしが、闊達に議論し、

お互いを高め合い、それを業務に活かし、結果として会社も向上していくという好循環を目指しています。能力・業種に応じた給与システム、資格取得の支援など各種取り組みを行い、社員のモチベーションの向上を図っています。

また、プレゼン力や技術力向上のため、毎年、全社員参加の「技術発表会」を開催している他、部門単位での「専門技術の勉強会」などを実施しています。

近年の表彰実績

道路PIや道路計画、道路・構造物設計などで国土交通省より各種表彰を頂いてきました。また公共交通分野においてもJCOMMプロジェクト賞(日本モビリティマネジメント会議)を頂きました。

(文責：都市環境部 小見直樹)